

広報

なかにね



2023

No.813

10

月号

“よいらーいぎ”でつなぐ
人の和と豊かな自然が織りなす “躍動なかにね”



約40年ぶりに校旗を新調 星原小学校で9月8日にお披露目式
校旗作成は、郷土愛溢れる多くの寄付により実現しました。



広報紙QR

祝 敬老

笑顔が長生きの秘訣！ 9月18日は「敬老の日」

長い間、社会のために尽くしてこられた高齢者を敬い、長寿を祝う日です。
(記事は9月12日現在で掲載)

本町の最高齢者 ※敬称略

男性 岩坪 友二 (99歳) (町山崎)

女性 滝本 トシ (107歳) (南界園)

いつまでも元気に生き生きと！

100歳おめでとうございます。

本町では100歳の長寿者が3人、101歳以上が14人います。

■対象日 大正12年4月2日から大正13年4月1日



濱田 ノブ
浜津脇



大久保 ナミエ
郡原



潮 フミ
南界園

90歳おめでとうございます。

本町では90歳の長寿者が51人(男性18人・女性33人)います。

■対象日 昭和8年4月2日から昭和9年4月1日



阿世知 秋夫
牧川



桑原 タエ
浜津脇



村田 和政
広野



笹川 厚志
平鍋







































日高 キヨ子
原之里



牧口 吟子
原之里



牧瀬 ヤエ子
原之里

 大田 直大 原之里	 政 ミヨコ 春田	 中島 幸子 二十番	 仲山 邦良 二十番	 岩本 次枝 池之平	 上門 明男 中之町	 新開 千津子 郡原
 久木原 ムツエ 古房	 野邊 ツナエ 古房	 原口 タツ子 中山	 徳永 雍子 伏之前	 日高 正夫 伏之前	 山口 克子 上方	 梶原 孝行 上方
 田中 シヅ 上方	 樋口 サワエ 横町	 泰田 信男 横町	 久木田 喜一郎 横町	 掬 昭雄 横町	 大坪 ツギ 横町	 大久保 チヅコ 町山崎
 鎌田 盛彦 竹屋野	 伊坂 博好 高峯	 松下 美智子 伊原	 中村 ノリ子 伊原	 徳永 フタミ 田島	 黒木 年行 本村	 南 アイ子 本村
 半渡 義始 本村	 古市 文子 中田	 熊野 ヨネ 熊野	 牧瀬 ナミ 熊野	 潮 エイ子 塩屋	 日高 マサ子 南界園	 関野 ノシ子 南界園
 鮫島 アツ 南界園	<h3>名前のみ掲載</h3> <p>ご本人の都合で写真掲載を辞退した方は名前のみの掲載です。</p> <p>■ 90歳</p> <p>古市 久敏 (原之里)、原 ヨシ子 (横町)、今田 ムツ (塩屋) 馬場 ミキ (南界園)、永濱 カズエ (阿高磯)</p>					

町内各学校の児童生徒が炬火リレー

燃ゆる感動かごしま国体 かごしま大会

沿道では声援を送る町民の姿があり、かごしま国体に向け、機運が高まっている様子でした。

その後、炬火に火がともされ、南界小学校の児童たちが種子島中央体育館をスタート。各中継地点で中種子特別支援学校、油久小学校、増田小学校、星原小学校、種子島中央高等学校、納官小学校、中種子中学校、野間小学校、岩岡小学校の順に炬火をつなぎ、到着地点の役場に届けました。

右記のQRコードから、Instagram（中種子町地域おこし協力隊）に掲載した写真もご覧ください。



TANEGASHIMA.NAHATANE

8月23日に、「燃ゆる感動かごしま国体 かごしま大会」の炬火リレーが行われ、町内に設けられたコースを、小学生から高校生までの町内各学校の児童生徒が炬火ランナーとして走りました。

これは10月に鹿児島県内の各会場で開催される国体の気運醸成を図ることを目的に、県内の全市町村を3コースで巡回する一筆書きのリレーを実施するものです。

オープニングでは種子島鉄砲隊中種子火縄銃保存会による火縄銃の演武が行われ、かごしま国体と炬火リレーの開催を祝いました。



オープニングを飾る火縄銃の演武



宣誓する古市依吹さん（本村）



1区 南界小学校（スタート）

炬火をつなぐリレー団 残暑に負けない元気な子どもたちの姿に沿道からも声援



2区 中種子特別支援学校



3区 油久小学校



4区 増田小学校



5区 星原小学校



6区 種子島中央高等学校



7区 納官小学校



8区 中種子中学校



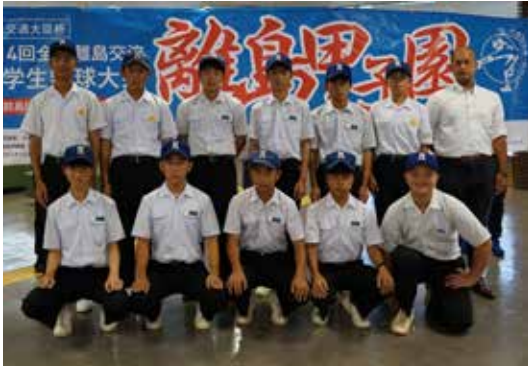
9区 野間小学校



10区 岩岡小学校（アンカー）

奄美大島で熱戦

第14回離島甲子園（全国離島交流中学生野球大会）



第14回離島甲子園（国土交通大臣杯全国離島交流中学生野球大会）が、8月21日から奄美大島で開かれ、全国の離島から25チームが参加しました。

中種子中学校は初戦を石垣島ばいーぐるズ（沖縄県石垣島）と対戦。健闘の末敗れはしたものの、選手は練習の成果を随所に見せました。

試合後、選手は全国のチームと、交流戦や野球教室を通して交流を深め、夏の思い出を作りました。

また、8月30日には、監督と選手が町長室を訪問し、離島甲子園の結果報告と支援に対する感謝の言葉が述べられました。



地域おこし協力隊通信（No. 80）

種子島の夏、初体験

「今日も暑いねー」皆さんは、今年何度この言葉を交わしたでしょうか。私はこの夏数え切れなくらいこの言葉を使ってしまいました。それもそのはず、気象庁の発表によると今年の夏（6～8月）の日本の平均気温は1898年の統計開始から25年の間で最も高温となったそうです。また、日本だけでなく世界的にも高温状態であり、今年の7月には世界の平均気温が観測史上初めて17℃を超えたというニュースが話題になりました。

とても暑かった今夏、振り返ってみるとたくさん思い出がありますが、特に印象に残っていることは、やはり海に関する離島らしいものが多かったように感じます。種子島の海では海水浴やサーフィンなど多様なアクティビティができたり、ウミガメが産卵に訪れたり、綺麗な朝日と夕陽を見ることができたりと多様な楽しみ方があります。もちろん、ある程度は事前知識として理解していたものの、自分自身が体験することで、

自分の言葉で他の人に伝えることができるようになりました。このような経験を通して、島の魅力について地域の子どもたちと話していると、子どもたちにとってそれらにはあって当たり前のものであり、特に意識されるものではないように感じることも多くなりました。比較対象が少ない子どもたちにとってはどうしても仕方ない部分だと思えますが、島の外から来た人間として、目の前にある魅力を再認識してもらえようなきっかけを作っていけたら…

そんなことを考えた種子島での初めての夏でした。

大山 広太郎



熊野沖に向かういかだ船（南界小学校いかだ大会）



熊野海水浴場で制作されたサンドアート

キックボクシングで西日本新人王に輝く 広島キックボクシング呉大会

6月25日に、広島県呉市警固屋体育館のメインアリーナで開催された、広島キックボクシング呉大会の公式戦に、平山淳也さん（満足山）が出場し、見事勝利をおさめ、プロキックボクシングの西日本新人王に輝きました。

平山さんは消防職員として勤務する傍ら、キックボクシング種子島道場で日々鍛錬を重ねており、鍛え上げられた肉体と精神を随所に発揮し、周囲の期待に応えました。



こんなに真っ直ぐな抜け殻初めて 池田憲三さん宅

8月24日に、池田憲三さん（砂中）の宅地内で、約1.5メートルほどの長く真っ直ぐ伸びたきれいな蛇の抜け殻が発見され、妻のエイ子さんが手製の木枠で保管しました。

池田さんは「周囲は山なので蛇の抜け殻はたくさん見かけるが、ここまで大きくてきれいに残っているものは見たことがなくて珍しい」と発見した驚きと感動を語りました。



発見した日の午前と午後で抜け殻は2匹発見し、一緒に保管しています。

災害時に発電機などの機材を優先提供 株式会社アクティオと防災協定を締結



7月3日に、町と（株）アクティオが災害時におけるレンタル機材の提供に関する協定を締結しました。

この協定は、災害時において、発電機などのレンタル機材を、町が（株）アクティオに対し、優先的な提供を要請することができるもので、自然災害などから、町民の生命を守るために、自治体と企業が連携し防災の協力体制を強化することを目的としています。

中高生が未来市長・町長になって考える 2050年の種子島のまちづくり



8月25日に、中央公民館で未来ワークショップが行われ、島内の中高生54人が参加しました。

これは持続可能な社会を目指し、「脱炭素社会の実現」をテーマに、生徒たちが2050年の種子島の未来について考えるプロジェクトで、自分たちが考えた政策提言を各市町の首長に行いました。

プロジェクトは芝浦工業大学・千葉大学・東京大学未来ビジョン研究センターが主催したものです。

ピアノコンサート

南界小学校 150周年を記念して

8月26日に、南界小学校で開校150周年を記念してのピアノコンサートが開かれました。コンサートでは、厳選された選曲と美しいピアノの旋律に酔いしれる姿があり、時間を忘れるひと時が流れました。また、児童が絵本を朗読し、その場面に合わせた音楽を教頭先生がピアノで演出する演目もあり、会場を絵本の世界にいざないました。

11月19日には、150周年記念式典が予定されています。



演奏に使われたピアノは昭和32年に寄贈された古い歴史のあるものです。

4年ぶり、星原校区球技大会

青空の下笑いたっぷりゲートボール



8月27日に旧星原中学校グラウンドで4年ぶりに星原校区球技大会が行われました。今回は、ゲートボールのみの大会となりましたが、小学1年生から80歳代まで幅広い年齢層で25チームが出場し、互いに作戦を練りながらの熱戦がくり広げられました。初めてスティックを握った子どももいましたが、地域の方々の指導で、無事第一ゲートを通り、青空の下笑いたっぷりの大会となりました。

7組のカップルが誕生

第16回ラブウェーブ

第16回独身男女交流イベント「ラブウェーブ」が、8月26・27日に町内で行われ、県内外の女性15人と町内の男性15人が参加し、7組のカップルが誕生しました。

参加者は、カップリングパーティーや、マリンスポーツ体験などでお互いの距離を縮め、連絡先の交換や西之表港まで見送るなど、少しの勇気が素敵な出会いとなりました。



社会人野球の大阪代表が野球教室

町選抜チームとの交流戦も



8月30日に、高松宮賜杯(第67回全日本軟式野球大会)の大阪代表チーム ベースボール チーム メンバー が、小・中学生を対象にした野球教室を開催し、約150人が参加しました。

教室に参加した子どもたちは、社会人野球の強豪チームの指導を熱心に受ける傍ら、選手たちに質問を投げかけ笑顔も見せていました。

また、教室の後は町選抜チームとの交流戦があり、会場は熱気と声援に沸いていました。

大きくなって帰ってきてね

ウミガメ放流

8月30日の日暮れ時に長浜海岸で、岩岡小学校に設置しているウミガメの簡易ふ化水槽から生まれた15匹の子ガメを放流しました。

簡易ふ化水槽は、昨年から「かごしま水族館」の指導・協力をいただきながら進めています。十分な観察学習の期間がとれ、さらにふ化率がとても高くなっています。

子ガメを水につけないことで観察に適した環境をつくり、子どもたちはスケッチをしたり、体重や甲羅の測定をしたりと気をつけながら、子ガメの成長を見守っています。



力強く海に向かう子ガメたちを見守る子どもたち

先生たちも学習した「夏」

増田小学校



子どもたちの夏休み期間中、教職員も様々な研修を積みました。

学力向上、外国語、人権同和教育、小中連携、ICT活用研修、町講演会などです。

中でも、種子島医療センターのがん化学療法看護師さんへの講師を迎えた「がん教育」の研修では、健康教育の一環として、子どもたちに「がん」の正しい理解と、健康と命の大切さを発達段階に応じて学習させることが必要であると学びました。教師も充実した学習の「夏」を過ごしました。

大阪直行便が就航

のべ2,180人が利用

8月1日から31日までの間、種子島と大阪（伊丹）をつなぐ直行便が就航し、期間中には、種子島への帰省や旅行などで、のべ2180人が利用しました。

初日となる8月1日には、種子島空港利用促進協議会が、直行便の利用者を出迎え、地元の特産品やパンフレットを配布して来島者を歓迎しました。



町民の生命と財産を守る

消防団員現地訓練



町民の生命と財産を守るため、昼夜職務に励む消防団員の現地訓練が、防災の日の9月1日に種子島中央体育館で行われ、町内の各団員が訓練に汗を流しました。

訓練では、規律訓練などが行われ、団員の糸乱れぬ動きが、観衆の目を引いていました。

なお、防災の日は1923年（大正12年）の同日に発生した関東大震災にちなんで、1960年（昭和35年）に制定されました。

5年ぶり秋季大会 南部ソフトボール大会

9月3日に、第49回南部ソフトボール秋季大会が、雨や台風、新型コロナウイルス感染症などの影響で開催中止が重なり5年ぶりに開催されました。

大会には南界・岩岡校区から9集落6チームが参加し、田島グラウンドなどで熱戦を繰り広げました。

決勝は旧南界中学校グラウンドで行われ、5対4で下目Aチームが優勝しました。



甘くてもちもちした新米 増田小学校・新米交流給食



9月4日に、増田小学校で、新米交流給食が行われました。

給食には、水稻部会長の藤川さんが作った新米が提供され、児童は美味しそうに頬張り、「甘くて、もちもちしている」「味噌汁とあう」と笑顔で話しました。

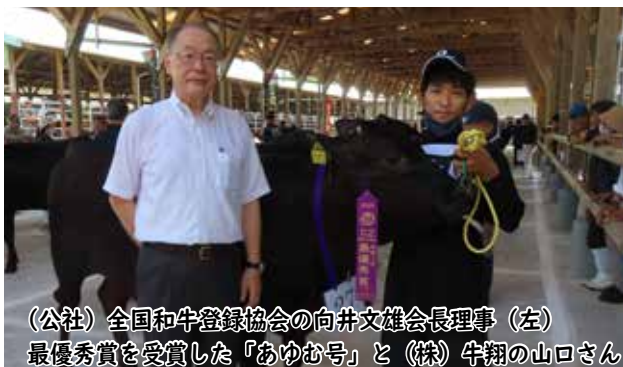
また、藤川さんとの交流や、農協営農販売課の森山次長の農業に関する講話もあり、食事に携わる方への感謝の気持ちを育むよい時間となりました。

株式会社牛翔「あゆむ号」県畜産共進会出場権を得る 熊毛地区畜産共進会

9月6日に、種子島中央家畜市場で熊毛地区畜産共進会があり、熊毛管内から集まった33頭の和牛の改良などの審査が行われました。

審査の結果、株式会社牛翔の和牛「あゆむ号」が第2部で最優秀賞第一席を受賞し、9月30日に行われる鹿児島県畜産共進会に出場します。

受賞した牛翔の山口翔舞さん（伏之前）は、次のステップへの意気込みを「昨年は一歩及ばず悔しい思いをした。この受賞をきっかけに良い結果に繋がりたい」と語りました。



(公社)全国和牛登録協会の向井文雄会長理事(左)
最優秀賞を受賞した「あゆむ号」と(株)牛翔の山口さん

宇宙飲料水を子どもたちへ 株式会社ユニケミーから水の寄贈



9月7日に株式会社ユニケミーから、観測衛星「こののとり」2・4・5・6号機に搭載され、日本で初めて、地球を飛び出した宇宙飲料水「アストロノーツウォーター」が、町内の小中学校に寄贈されました。

この飲料水の原水は南種子町から採水された軟水で、宇宙の種水として国際宇宙ステーションで暮らす宇宙飛行士の宇宙生活を支えています。

防災行政無線戸別受信機の停電時などの電池切り替えについて

◎お問い合わせ先 総務課消防交通係 ☎ 1111 内線 229・222

各家庭で使用している防災行政無線戸別受信機には乾電池が入っておりません。停電時には電池を入れて使用してください。電池を使用される際は、停電時のみ使用するようにお願いします。

また、電池と電源コードを同時に使用した場合、誤作動または、故障の原因になる可能性があります。電池を入れたまま電源コードを使用しないようにお願いします。

防災行政無線電池切替方法



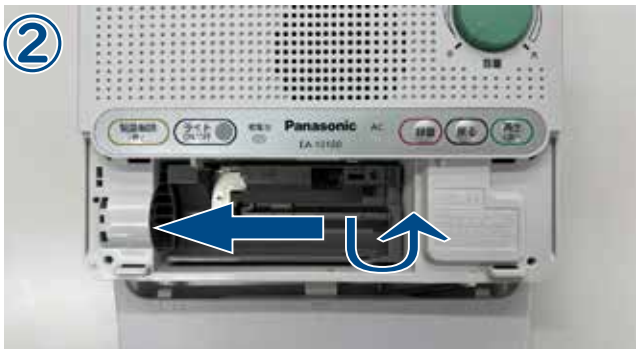
□を押して下側へ動かすとふたがはずれます。

※使用できる電池は

単1（2本）

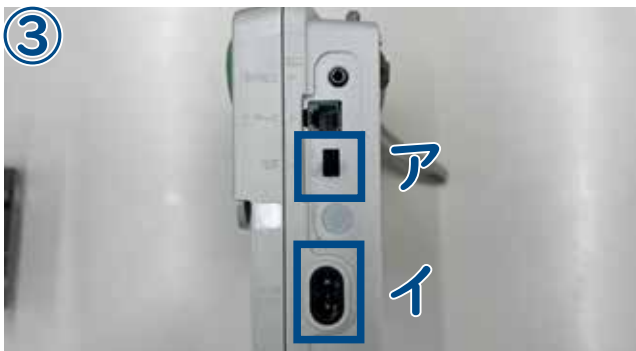
単2（2本）

単3（2本）のいずれかです。



電池カバーを左側へ動かすとはずれます。

また、電池カバーを裏返すと各電池の切り替えができます。



電池に切り替える時には必ず、アの電源スイッチをオフにしてください。

また、イの電源コードもはずすようにしてください。

電池切り替え後、電源スイッチを上へ上げてご使用ください。



なお、電池を使用する際は、停電時等のみご使用ください。（故障の原因になります。）

地震防災対策の現状調査に係る住民向けアンケート

◎お問い合わせ先 総務課消防交通係 ☎ 1111 内線 229・222

内閣府において実施する「地震防災対策の現状調査に係る住民向けアンケート」についてご協力ください。今後の防災対策に活かすための、日頃の防災意識や対策などに関する調査です。一人でも多くの方のご意見をお聞かせください。

アンケートの回答は専用フォームからお答えください。

内閣府 専用フォーム

『地震防災対策の現状調査に係る
住民向けアンケート調査について』



■実施期間

10月31日（終了予定）

■注意点

- ・回答は1人1回限りとなります。
 - ・回答の途中での一時保存機能はありません。
- ※回答中、前の質問に戻る場合は「戻る」ボタンを利用してください。

詳しくは内閣府防災ホームページをご確認ください。

なかたね消防だより

◎お問い合わせ先 熊毛地区消防組合中種子分遣所 ☎ 0119・☎ 1039

■大雨や台風への備えをしましょう！

台風等の影響で、大雨、洪水、暴風、高潮による自然災害が発生しやすい季節です。気象庁が発表する「注意報」や「警報」などの“防災気象情報”を有効に活用し、早め早めの防災行動をとるようにしましょう。

ハザードマップで危険箇所をチェック！

大雨や台風のときには、海岸や増水した川、崖や沢など、危険な場所には近づかないようにしましょう。避難するときも安全なルートを通って移動できるよう、日頃から、町が作成している「ハザードマップ」を活用して、危険箇所を確認しておきましょう。

雨や風が強くなる前に、家屋の補強などの対策を！

雨や風が強くなる前に、窓や雨戸はしっかりと閉め必要に応じて補強しましょう。側溝や排水溝は掃除して水はけをよくしておく、風で飛ばされそうなものは飛ばないように固定したり、家の中に格納したりするなど、家の外の備えをしておきましょう。雨や風が強くなってからでは、外での作業は危険です。



中種子町広報活動ツールのご紹介

町広報では、ホームページやFacebook、Instagram、LINEなどのSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）を活用し、町の情報発信を行っています。ぜひご確認ください。
※QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。

ホームページ



中種子町役場

Instagram



中種子町地域
おこし協力隊

Facebook



種子島中種子
町役場企画課

LINE



中種子町

有料道路の障害者割引制度見直しについて

◎お問い合わせ先 福祉環境課福祉係 ☎②⑦ 1111 内線 261

有料道路における障害者割引制度については、全国統一の運用のもと実施されていますが、この度、制度内容が拡充されることになりました。

これまで事前登録された自家用車に限り本割引が適用されていましたが、これが撤廃され、レンタカーやタクシーなども、新たに割引の適用となります。

なお、割引の対象となるためには、事前に本割引の申請手続きが必要です。

制度の詳細については、六社会（高速道路会社6社の共同運営）のオンライン申請サービスからご確認ください。

「有料道路における障害者割引制度のオンライン申請」QRコードはこちら➡



10月は「土地月間」、10月1日は「土地の日」です

◎お問い合わせ先 企画課地域振興係 ☎②⑦ 1111 内線 210

一定規模以上の土地取引の場合には、契約をした日から起算して2週間以内に国土利用計画法に基づく届出が必要です。届出書を国土利用計画担当窓口（企画課）にご提出ください。

届出をしなかったり、偽りの届出をすると罰則が科せられることがあります。

■届出者

土地の権利取得者（売買は買主）

■土地の規模（面積要件）

- ①都市計画区域 5,000㎡以上
- ②都市計画区域以外の区域 10,000㎡以上

マイナンバーカード申請・交付の開庁時間のお知らせ

◎お問い合わせ先 町民保健課戸籍住民係 ☎②⑦ 1111 内線 212

《開庁日》

■平日 午前8時30分から午後5時15分まで。
※土・日・祝日を除く。

《時間外開庁日》

□毎週火曜日 10月3・10・17・24・31日 午後7時まで
■第5日曜日 10月29日 午前8時30分から正午まで
※日程に変更などがある場合には、防災無線などでお知らせします。

税・保険料の納付期限について

◎お問い合わせ先 税務課管理収納係 ☎②⑦ 1111 内線 236

町民保健課高齢者医療係 内線 289 福祉環境課介護保険係 内線 215

10月は下表の町税・保険料の納付期限となっています。

納付期限を過ぎると督促手数料のほか、延滞金も発生する場合がありますので、期限内の納付をお願いします。すでに納付期限を過ぎた分についても、お早めの納付をお願いします。

税・保険料	期別	納付期限
町県民税（住民税）	3期	10月31日（火）
介護保険料	4期	
後期高齢者医療保険料		

人権ってなんだろう 第22回「10月の人権に関する月間・週間・記念日」

◎お問い合わせ先 社会教育課社会教育係 ☎ 1111 内線 262

精神保健福祉普及運動

毎年10月に実施され、地域社会における精神保健および精神障害者の福祉に関する理解を深め、精神障害者の早期治療ならびにその社会復帰および自立と社会参加を促進します。

また、精神障害の発生を予防し、精神的健康の保持および増進を図り、精神障害者の福祉の増進や国民の精神保健の向上を図ります。

国際高齢者デー（10月1日）

社会に対する高齢者の貢献についての認識拡大と、人口高齢化への注目を喚起することが狙いで、1990年（平成2年）12月の国連総会で制定されました。毎年、国連事務総長がメッセージを発信しています。

犯罪被害者支援の日（10月3日）

犯罪被害者給付金制度発足10周年記念シンポジウムの開催を記念して10月3日を「犯罪被害者支援の日」と決め、平成15年から全国的にキャンペーンを展開しています。

社会全体の被害者支援意識の高揚を図り、犯罪や交通事故の被害に遭われた方やご家族の方々が、平穏な生活を営むことができるよう支援することを目的としています。



中種子町地域学校協働活動

◎お問い合わせ先 社会教育課社会教育係 ☎ 1111 内線 262

令和2年度から、中種子町地域学校協働活動（旧名称：かごしま学校応援団）を推進しています。

子どもたちは地域の素材を生かした学びや地域住民とのふれあい活動などをとおして、郷土愛やコミュニケーション能力を育みます。

この活動は、将来の地域を支える人材育成につながるためのものです。そのため、各小学校区に地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター）を委嘱しています。

■地域学校協働活動とは

地域住民、学生、保護者、NPO、民間企業団体・機関などの幅広い地域住民などの参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、学校と地域が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動です。

■主な活動例

- ・学校に対する多様な協力活動
- ・地域人材育成、郷土学習
- ・地域行事、イベント、祭り、ボランティア活動などへの参画
- ・地域課題解決型学習
- ・多様な教育的ニーズのある子どもたちへの学習支援
- ・外部人材などを活用した土曜日などにおける教育支援活動



令和6年度 雇用機会拡充事業補助金のお知らせ

◎お問い合わせ先 企画課商工観光係 ☎ 27-1111 内線 231・301

町では、雇用増に直接寄与する創業または事業拡大を行う民間事業者などに対して、その事業資金の一部を補助することにより、町内の雇用機会の拡充を図るため、特定有人国境離島地域社会維持推進交付金（雇用機会拡充事業）の公募を行います。

なお、本公募は、令和6年度予算成立後速やかに事業を開始するため、予算成立前に募集を行うものです。補助対象者の決定や予算の執行は、予算成立後の事業採択により開始されますのでご了承ください。

補助対象事業者

※町内において雇用を創出し、対価を得て事業を営む、以下のいずれかに該当する方となります。

- ① 本町において創業する方（事業を承継する方を含む。）
- ② 本町の事業所において事業拡大を行う方
- ③ 主として本町の商品、サービスなどの販売を目的として特定有人国境地域以外の地域において創業する方（地域外創業）

補助金額

区分	補助率	補助対象事業費の上限額	補助金額の範囲
創業	交付対象経費の 4分の3	600万円（150万円）	450万円
事業拡大		1,600万円（400万円）	1,200万円
事業拡大 ※設備費・改修費を計上しないもの		1,200万円（300万円）	900万円

※補助対象事業費の上限額の4分の1以上の額（カッコ内の額）は自己負担となります。

なお、消費税は補助対象となりません。

※補助対象者や条件には制限がありますのでご注意ください。

事業の応募には個別相談会への参加が必須です！

本事業に応募される方は、個別相談会を次のとおり開催しますので、必ず出席してください。

■個別相談会

- ・日時 11月7日（火）・8日（水）午前9時00分～
- ・場所 防災センター2階会議室
- ・申込期限 11月2日（木）※予約制



事業の応募について

■募集期間・締切

12月22日（金）まで

※申請書類の必着期日になりますのでご注意ください。

■事業実施期間

事業採択（令和6年4～5月頃）後から
令和7年3月初旬まで

■詳細について

申請様式、公募要領など

※11月10日以降に中種子町ホームページに掲載します。

中種子町ホームページ → お知らせ・募集

『有人国境離島の交付金を活用した
雇用機会拡充事業公募について』



10月1日は浄化槽の日です

◎お問い合わせ先 福祉環境課環境衛生係 ☎️ 1111 内線 201

浄化槽で守ろう私たちの川や海
みなさんの協力で綺麗な川や海が保たれます。
浄化槽設置への理解をお願いします。

単独浄化槽やくみ取り便所をお使いの方は合併浄化槽に替えてみませんか。

これらのトイレの汚水は処理されますが、台所やお風呂の排水は未処理のまま近くの道路側溝から川や海に流れ環境汚染につながります。

本町では、合併浄化槽を設置される方に対して補助金制度があります。



令和5年度の本町の補助金は下表のとおりです。

区分	新築の住宅に合併処理浄化槽を設置した場合	くみ取り便槽・単独処理浄化槽から合併浄化槽へ設置替えをした場合		
		設置費	くみ取り便槽 単独槽撤去	宅内配管
5人槽	249,000円	332,000円	上限額 90,000円	宅内配管工事に要する経費として上限額300,000円 (30万円に満たない場合、当該工事に要する額) 1,000円未満の端数は切り捨てとする。
7人槽	311,000円	414,000円		
10人槽	411,000円	548,000円		

令和5年度「狂犬病予防接種」のお知らせ

◎お問い合わせ先 福祉環境課環境衛生係 ☎️ 1111 内線 201

町では、狂犬病予防接種を右記のとおり実施します。

狂犬病予防法により生後91日以上の子犬には、登録と狂犬病予防注射が義務づけられています。

●対象の飼い主の皆さまへ通知書を送付しますので、必ず接種をお願いします。

●昨年注射が免除となっている飼い主についても通知します。

●飼い犬の死亡届・飼い主や住所などの変更がお済みでない方は連絡をお願いします。

●まだ犬の登録をされていない方でも、当日会場にて登録申請を行うことができます。

■実施日 11月8日(水)

■接種料金 3,400円

■登録料 3,000円

(接種料金に加えて新規登録の犬のみ)

※都合のつく時間帯に接種をお願いします。



場所	時間
星原小学校正門前	9:10 ~ 9:25
平鍋公民館	9:40 ~ 9:55
ベニーハウス	10:10 ~ 10:25
農業公社駐車場	10:35 ~ 10:50
町営高峯住宅駐車場 (保健センター前)	11:00 ~ 11:15
美座公民館	11:25 ~ 11:40
塩屋公民館	13:15 ~ 13:30
旧南界中体育館前	13:40 ~ 13:55
阿高磯公民館	14:10 ~ 14:25
役場駐車場	14:40 ~ 15:10



安心安全の島・種子島



交通安全PRビデオ



本編「椎之木坂（下）三叉路編」（約15分）

➔ 種子島地区安全運転管理協議会にて一般公開

（1）各会員事業所

（2）事務局（交通安全協会種子島地区協会内）

➔ 交通安全協会種子島地区協会々員へのDVD貸し出し



CM動画① タネガシマン編

➔ 種子島地区安全運転管理協議会インスタにて配信



CM動画② ジャバッチェ編

➔ YouTube「タネガシマンCHANNEL」にて配信



種子島地区安全運転管理協議会

令和5年(2023年)8月製作



石油組合中種子支部より

日曜日当番のお知らせ

組合加盟店	10月	11月	12月
(有)和人組	8日	5日	3日
中央給油センター	22日	19日	17日
種子島石油(株)	1日	12日	10日
中種子中央給油所(島田)	15日	26日	24日
	29日		31日

※12月31日は全店営業

◎お問い合わせ先

(有)和人組中央給油センター ☎②④ 2255

種子島石油(株)中種子中央給油所 ☎②⑦ 0205

「ハロウィンジャンボ宝くじ」発売!!

「ハロウィンジャンボ宝くじ」と「ハロウィンジャンボミニ」が、9月20日から全国の宝くじ売り場で2種類同時に発売されました。

宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりのために活用されています。

■ハロウィンジャンボ

1等3億円×12本

1等の前後賞1億円×24本

※発売総額360億円・12ユニットの場合

■ハロウィンジャンボミニ

1等3千万円×50本

1等の前後賞1千万円×100本

※発売総額150億円・5ユニットの場合

■発売期間

9月20日(水)～10月20日(金)

■発売場所

全国の宝くじ売り場のほか、インターネットでも購入できます。

公式サイト
のQRコード➡

■抽選日 10月27日(金)



◎お問い合わせ先

鹿児島県市町村振興協会 ☎099(206)1001

種子島税務署からのお知らせ

■消費税のインボイス制度説明会について

・月日 ① 10月12日(木)、② 11月9日(木)

・時間 午後2時～午後4時

・場所 種子島税務署2階会議室(西之表市)

・定員 両日とも10人

・事前予約 ①は10月11日(水)午後5時まで

②は11月8日(水)午後5時まで

・参加費用 無料

・その他 事前予約制で開催しますので、参加を希望する方は、事前予約期限までに種子島税務署までご連絡ください。(定員に達し次第締め切ります。)

■インボイス制度に関するご質問は

“ふたば”にご相談ください

インボイス制度に関するご質問は、国税庁ホームページ税務相談チャットボットの「税務職員ふたば」にご相談ください。お問合せ内容をメニューから選択するか、文字を入力いただくことにより、人工知能(AI)を活用して自動でお答えします。土日・夜間でもご利用いただけます。詳しくは、国税庁ホームページ「チャットボット(ふたば)に質問する」まで

<https://www.nta.go.jp/taxes/>

[shiraberu/chatbot/index.htm](https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/chatbot/index.htm)



◎お問い合わせ先

種子島税務署 ☎② 0440 ※音声案内に従って「2」を選択

民事・家事のお悩みに1日相談会

種子島調停協会では、民事(借金返済、土地境界など)や家事(相続、離婚など)に関する1日相談会(費用は無料)を行います。

■日時 10月19日(木)午前10時～午後4時

■場所 南種子町研修センター2階会議室

(今年は南種子会場だけになります)

■その他

予約は不要で、当日会場へお越しください。

◎お問い合わせ先

主催 種子島調停協会

後援 種子島簡易裁判所 ☎② 0159

鹿児島県の最低賃金が改正されます!

時間額897円

鹿児島県最低賃金が、令和5年10月6日から時間額897円に改正されます。

この最低賃金は、臨時、パート、アルバイトなどすべての労働者に適用され、使用者は、最低賃金以上の賃金を支払わなければなりません。

また、特定の産業の労働者と使用者に適用される特定(産業別)最低賃金は、高い方の最低賃金以上の賃金を支払わなければなりません。

◎お問い合わせ先

鹿児島労働局賃金室 ☎099(223)8278

鹿児島労働基準監督署 ☎099(214)9175

国史跡「立切遺跡」(令和4年11月10日指定)

◎お問い合わせ先 歴史民俗資料館 ☎ 2233

立切遺跡では、3万5千年も前から「火」を使用して生活していたことを紹介しました。現在では、ライターやバーナー、ガスコンロなどで簡単に火を使うことができますが、大昔にそんな便利な道具はありません。当時の人々は、石や木などを巧みに利用して火を起こしていたことがこれまでの研究によって明らかとなっています。しかし、彼らはどのようにして「火」というものを見つけたのでしょうか？また、どのようにして「火」の利便性を知り得たのでしょうか？

諸説ありますが、人類が最初に「火」を使用したのは約170万年から20万年前であるとされていますが、その当時はまだ火を起こすことはできなかったといわれています。その発見については落雷や火山噴火などによる自然発火・燃焼に

より、樹木などが燃焼したり、燃え移ったりした「火」であったのではないかと考えられています。

また、たまたま焼け残った動物の肉や木の実などを食べて、生で食べるよりもおいしく、栄養も取れることが分かってきたのではないかと考えられています。そして、日々の生活の中で、「火」が熱いことや太陽熱で熱くなる岩石、摩擦で熱が起ることなどから、火を起こす方法を習得したと思われる。

人類と「火」には、壮大な時間の流れと奇跡が関係しているのです。

今回は、平和な島に降り注いだ「海底火山の大噴火」について紹介します。

広報係からお知らせ

2024の干支「辰年」の方ご連絡ください

広報なかたねでは、来年の干支（辰年）の方を新年1月号に掲載しています。辰年の方ぜひご協力ください。



■対象者

大正5年、昭和3・15・27・39・51・63年、平成12・24年生まれの方

■受付期間 12月1日まで

◎お問い合わせ先 企画課広報係 ☎ 1111 (内線259)

食生活改善推進コーナー

10月は「かごしま健康イエローカードキャンペーン強化月間」

10月8日は「骨と関節の日」

標記強化月間の重点テーマの一つに、脳卒中予防があります。

脳卒中予防には減塩です。ハムや漬物などの加工食品を食べる頻度を減らし、柑橘類・香味野菜・香辛料等を使うことで食塩を減らしても食事をおいしく食べられます。また、マヨネーズやケチャップ・ソース・酢・ポン酢・めんつゆなどの塩分含有量が少ない調味料を使うことでも減塩できます。今回は、食塩控えめの料理をご紹介します！

— 鮭のバターぼん焼き(2人分) —
△作り方▽
① フライパンに油を熱し、生鮭を入れて焼き色がつくまで中火で両面焼く。
② ①にAとバターを加え、からめるように焼く。
③ 器に2を盛り、付け合わせのレタスとミニトマトも盛る。



鮭のバターぼん焼き(2人分)

生鮭(切り身)	2切れ	A	ポン酢	大さじ1
油	適量		酒	大さじ1
レタス	30g		みりん	小さじ1
ミニトマト	4個		バター	小さじ1/2

1人分(エネルギー 153kcal、たんぱく質 18.1g、食塩 0.9g)

『黄水仙』



向日葵や動けぬ体を癒やす窓

大牟礼 川下光子

全山を聳して余るセツセ蟬

満足山 権多

ひまわりの色のシャツ着て帰国せり

横町 山小田雅子

ひまわりとソフィアローレンウクラ

本村 太公望

いな あさつゆのこぼれし庭のひんやりと

伏之前 山元悦子

上等兵遺影の父の終戦日

上方 大久保 篤子

階段の朝にコガネ虫倒る

大津市 郁子

BARに好かれなでしこJ夢こわれ

上方 昇竜

鯛雲客に勧める石の椅子

伏之前 岩崎カネ子

青と黄ひまわり高く夏の空

原之里 美樹

夏空に噴煙吐くやがんばれと

田島 瓢作

『つまべに 詠草』



台風はゆっくり風と雨連れて二晩泊まる遠慮せぬ客

上方 鎌田 とく子

クレイン車腕を左右にフル稼働急ピッチで進む馬毛島工事

上方 古市 克人

大鼓打つ両手の動きしなやかに晴れの舞台に思いを込めて

西之山 仲座 健次

ガタゴトと揺られて飲む酒ひとり旅我もなりたし六角精児に

満足山 三澤 祐子

ふさふさと雨降る中に月桃の香垂れる花房触れたくなりぬ

旭町 村尾 祥子

番犬と言うも恥ずかし誰にでも尻尾ふるなよ腹見せるなよ

旭町 白木 民子

下田浜黄昏迫る矢筈崎細波寄せて犬と戯れる

横町 鈴 不器良

梅雨明けの朴の梢になつかしき平和な国の青い空あり

山梨 馬場 鉄丸

台風の前は空は気ままなれ陽射す雨降る雲の流るる

屋久島 備 祥子

冷房など何処吹く風と明け放ち緑越え来る東風を呼び込む

伏之前 徳永 武彦

亡き父の十年祭に帰省せし三人の兄ら童心に戻りぬ

伏之前 中嶋 喜代子

庭づくりを夫と語りし日も遙か小賀玉の木も伸びものびたり

満足山 横山 美津絵

資料館だより (523号)

宮吉良の石塔

納官小学校横の坂道を上ると、町指定文化財「宮吉良の石塔」があります。

この「宮吉良」とは、石塔が建っている地の字です。

ここには、大きな自然石の石塔2基、その間に小さな自然石の石塔1基、八角柱の小さな石塔3基（下記写真）が建てられています。

①は「長男家吉良氏碑」、②は「吉良伯耆守氏成墓」、③は「元祖野間入道浄徳隆信墓」、④は「氏成妻犀川氏墓」、⑤は「次男家石堂氏碑」、⑥は「三男家石堂氏碑」とそれぞれ刻まれています。

これらの石塔は、今から約820年前に中之郡（現在の野間・納官あたり）を納めた野間入道浄徳隆信と、約450年前に活躍した石堂六兵衛氏成と妻犀川氏、ご子息の栄誉を称え伝

えゆくために、子孫の方々によって江戸時代に建立されたといわれています。

また、八角柱の石塔には、石堂六兵衛氏成が「吉良」を名乗るまでに至った史実やその功績、その弟である内氏英、市右衛門氏三の功績が刻まれています。

これらのことから、石塔は「宮吉良の石塔」として指定されていますが、かつてこの地を納めた野間入道隆信と、戦国の世にて活躍した「吉良・石堂家」の栄誉を後世に残すために建立された御墓なのです。



宮吉良の石塔

季節性インフルエンザ予防接種費用一部助成のお知らせ

町では、令和5年度インフルエンザ予防接種費用の一部を助成します。

助成対象者

接種当日、中種子町に住民登録がある方

●定期予防接種

- ① 接種当日 65 歳以上
- ② 60 ~ 64 歳の厚生労働省が定める身障者手帳 1 級の方

●任意予防接種

- 生後 6 ヶ月 ~ 64 歳
(60 ~ 64 歳は定期対象以外の方)

※任意予防接種とは、定期予防接種と違い、国の定める予防接種法に規定されないものです。感染予防の効果と副反応のリスクの両方について正しい理解のもとで、接種をご判断いただきますようお願いします。

助成される接種期間

令和5年10月1日(日) ~ 令和6年1月31日(水)

※ワクチンがなくなりしだい次第、終了となる場合があります。

助成金額

- ① 生後 6 ヶ月 ~ 12 歳まで：1 回上限 3,000 円 (期間内に 2 回接種まで 6,000 円助成)

※1 回目と 2 回目の接種間隔は 2 ~ 4 週間となっています。

※1 回目接種時に 12 歳で、2 回目接種時に 13 歳になっていても 2 回接種が助成されます。

- ② 13 歳以上：1 回上限 3,000 円 (期間内に 1 回接種助成)

※接種費用は医療機関により異なります。助成金額を差し引いた分が自己負担額となりますので、接種された医療機関に直接お支払いください。

- ③ 中種子町が契約していない医療機関や県外で助成期間内に接種された方は、医療機関へ全額払っていただき「中種子町保健センター」で助成金の支給手続きをしてください。

●支給手続き必要書類

- ・インフルエンザ予防接種領収書 (原本または写し)
- ・接種証明書または医療明細書 (原本または写し)
- ・認印 (シャチハタ不可)
- ・振込先の通帳写し
- ・母子手帳 (18 歳以下の方)

予診票

●定期予防接種対象者

対象者ご本人へ通知します。

(紛失された場合、保健センターで再発行が必要)

●任意予防接種対象者

「中種子町保健センター」または、「島内の医療機関」に中種子町専用の予診票を置いてありますので、そちらを使用してください。

接種当日必要なもの

- 予診票
- 保険証、マイナンバーカード、免許証などの住所、氏名、生年月日がわかるもの。
- 18 歳までの方は、母子手帳 (忘れた場合は接種できない場合があります。)
- 助成金額を差し引いた分の接種料金 (医療機関によって接種金額が異なります。)

※15 歳までは、保護者同伴になります。

10月はがん検診受診率向上に向けた集中キャンペーン月間

がんは日本の死因1位であり、令和4年には年間約39万人が亡くなっています。

がんによる死亡を防ぐためには、がん検診が重要です。特に進行していない初期の段階で発見し、適切な治療を行うことで、非常に高い確率で治癒します。自分自身やあなたを必要とする人のためにも受診してみませんか？

がん検診について町では、毎年4月に乳がん・子宮頸がんの女性がん検診、毎年6月に集団健診とあわせて胃がん・肺がん・大腸がん等のがん検診を実施しています。町の補助があり、安くで検診を受けられます。事前に調査票を送りますので、次年度ぜひ申し込みをお願いします。

10月は鹿児島県ピンクリボン月間

「ピンクリボン」とは、乳がんの早期発見・早期治療の重要性を伝えるシンボルマークとして使われています。現在、9人に1人が乳がんになると言われています。身近な病気だからこそ、正しく知ること、「検診を受けよう」とみんなで声を掛けあうことが大切です。

■このような方は要注意

- ・血縁者に乳がんを患った方がいる
- ・出産経験がない、あるいは初産年齢が30歳以上の方
- ・初経が早く、閉経が遅い方
- ・40歳以上の方

乳がんは早期発見し適切な治療が行われれば、良好な経過が期待できます。

定期的に（1～2年に1回）乳がん検診を受けること、そして月に1度の自己検診（セルフチェック）をすることが、あなたの命を守るにつながります。



10月はかごしま健康イエローカードキャンペーン強化月間

重点テーマとして、「脳卒中」・「CKD（慢性腎臓病）」の予防などが挙げられています。

特にCKDについては、日本の成人の8人に1人がCKD疑いがあるとされており、「新たな国民病」と言われるほど身近な病気です。重症化すると、人工透析や腎移植が必要になります。

CKD予防のためには、減塩・十分な休養や運動・禁煙、またしっかり水分を摂るなど健康的な生活習慣が大切です。身近なことから自分の生活習慣を見つめ直してみましょう。



骨髄バンクにドナー登録してみませんか？

「骨髄」とは骨の内部にある血液を作る組織です。白血病や再生不良性貧血などの患者さんに対し、健康な人（ドナー）の骨髄を移植することで治療を行います。

しかし、この骨髄には血液型と同じように型があり、同じ型でないと移植できません。型が一致する確率は非血縁者では非常に低いため、多くの方にドナー登録していただく必要があります。

■ドナー登録対象者

- ・年齢：18～54歳
- ・体重：男性45kg、女性40kg以上
- 健康状態が良好な方

■ドナー登録の流れ

保健所にてドナー登録について詳しい説明を受け、ご理解、同意をいただいた場合、登録申込書に記入し、採血（約2ml）を行います。約15分ほど要します。

■お問い合わせ先

西之表保健所衛生・環境係 ☎ 0032



H-IIAロケット

47号機打上げ成功！

応援ありがとうございます！

2023年9月7日午前8時42分11秒に、「X線分光撮像衛星（XRISM）」と「小型月着陸実証機（SLIM）」を搭載したH-IIAロケット47号機が種子島宇宙センターから打ち上げられました。

XRISMは今後、約3か月の初期運用段階を経て、本格的な運用を開始する予定です。星や銀河、そしてその間を吹き渡る高温ガス「プラズマ」の成分と速さを測ることで、星や銀河たちがつくる大規模構造の成り立ちを調査します。

一方、SLIMは、打上げ後3〜4ヶ月程度で月周回軌道に到着し、着陸へ向けた軌道調整などを約1ヶ月実施した後、月面に着陸する予定です。月への着陸後は、分光カメラなどによる月面活動が数日間実施されます。今回のH-IIAロケット47号機の打上げ実施にご協力頂きました皆さまに改めて心より感謝申し上げます。



H-IIAロケット
47号機打上げの様子

イベント実施報告 スーパームーン観察会

（屋内開催）

8月31日のスーパームーンの日に合わせて、宇宙科学技術館のイベントを実施しました。

当日は悪天候のため、屋外での観察会は中止となりましたが、多くの方に宇宙科学技術館にお越しいただき、館内シアターホールにてスーパームーンのプレゼンテーションや小型月着陸実証機「SLIM」の動画などを視聴いただきました。

今回は天候に恵まれませんでした。が、今後も皆さまが楽しめるイベントを定期的に実施していく予定です。島内各所に掲示のポスターや宇宙センターSNSなどで随時お知らせいたしますので、次回の開催をお楽しみに！

（記事の内容は9月7日現在）

くらしの情報 information

陸上自衛隊高等工科学校生徒募集のお知らせ

◎お問い合わせ先 自衛隊鹿児島地方協力本部種子島駐在員事務所 ☎23 0299

陸上自衛隊高等工科学校とは、将来陸上自衛隊において高機能化・システム化された装備品などを駆使・運用するとともに、国際社会においても自信をもって対応できる自衛官となる方を養成する陸上自衛隊の学校です。卒業後は神奈川県立横浜修悠館高校の卒業資格を得ることができます。

■応募資格

男子で中卒（見込含）17歳未満の方（推薦含む）

■受付期間

令和5年10月1日（日）～令和6年1月5日（金）

■試験期間

1次 令和6年1月13日（土）、14日（日）
2次 令和6年1月25日（木）～28日（日）
のいずれか1日を指定

■合格発表

1次 令和6年1月19日（金）
2次 令和6年2月8日（木）

■入隊時期

令和6年4月上旬

■待遇など

修行年限3年。生徒手当が支給されます。

普通科高校と同様のカリキュラムの他に、専門教育および防衛基礎学を学習します。

詳しくは種子島駐在員事務所までお問い合わせください。

肺炎と排痰について

【肺炎とは】

細菌やウイルスなどの微生物が肺内に入り、免疫によって排除されなかった場合に肺や肺周辺の組織に炎症が起こった状態をいいます。

【症状】

全身症状としては、発熱や悪寒、倦怠感、食欲不振など、呼吸器症状は咳や痰、呼吸困難感、胸の痛みなどがありますが、乳幼児や高齢者では目立った症状がなく、突然の重症化で発見されるケースもあります。肺炎が疑われるときは病院への受診をすすめます。

【予防法】

基本的には風邪の対策と同じで、手洗い、マスクなどを心がけることが大切です。また、溜まった痰については咳などで吐き出すようにしてください。痰は肺内の分泌液や、吸い込んだ空気中の異物が気道の粘液に付着したもので、気道に痰が溜まったままだと息切れの増加や、感染を誘発しやすくなります。

日頃から排痰をできるようにしておくことが大切です。

【排痰の方法】

咳やハフイングという方法があります。

■咳

大きく息を吸う↓（声帯を閉じて）息を一瞬こらえる↓圧縮した息を爆発的に吐き出す、という過程をすばやく行います。これは日頃から行われていると思います。

■ハフイング

少し多めに空気を吸い込み、声を出さずに、「ハッ、ハッ、ハッ」と強く、早く、息を吐き出すことによって、息を吐く速度を早めて痰を出しやすくします。咳で痰が出しづらいつときはこのような方法も効果的です。

痰を出す習慣がない人が肺炎など呼吸器系の病気になった際、排痰に苦戦する様子を時々見かけます。自力で排痰ができるように日頃から意識してみてください。

公立種子島病院の診療情報 火曜日の整形外科の受診を希望される方は、必ず来院前に電話でお問い合わせをお願いします。

診療時間	診療科	月	火	水	木	金
午前の部 午前9時～正午 【受付】 午前7時30分～午前11時00分	小児科		鹿児島大学 派遣医師	徳永	(野田)	徳永 鹿児島大学 派遣医師
	内科	藤原 小柳	徳永 (野田)	徳永 (野田)	藤原 (野田)	徳永 (野田) 藤原 ペイン外来
		眼科 耳鼻咽喉科 消化器内科	鹿児島大学眼科 2～3日 23～24日			鹿児島大学 耳鼻咽喉科 毎週
	整形外科 リウマチ科		整形外科 毎週		中島 5・19日	
午後の部 午後2時～5時 【受付】 午前8時30分～午後4時00分	小児科	徳永	徳永	(野田)	徳永	鹿児島大学 派遣医師 徳永 (循環器・発達・その他)
	内科	藤原 (野田)	鹿児島大学 派遣医師 (野田)	藤原 (野田)	藤原 (野田)	小柳
		眼科 耳鼻咽喉科 消化器内科	鹿児島大学眼科 2～3日 23～24日			鹿児島大学 耳鼻咽喉科 毎週
	整形外科 リウマチ科				中島 5・19日	

※野田先生の診療日：10月2日（月）午後～10月6日（金）午前・10月16日（月）午後～10月20日（金）午前
 ※10月8日（日）は当番医

●寄付のお礼

亡くなられた方々のご家族から、社会福祉協議会へ金一封が寄せられました。これらの善意に感謝するとともに、謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます。(敬称略)

浦口 シズエ(中山) 山田 メグミ(古房)
 牧瀬 ケイ子(原之里) 中之藪 勝美(古房)
 石堂 和子(畠田) 田元 光彦(大平)

暮らしのうごき

人口の動き

総人口	7,357人(-6)	出生	1人
男性	3,523人(-9)	死亡	14人
女性	3,834人(+3)	転入	24人
世帯数	4,113戸(-3)	転出	17人

※()は前月との比較(8月末現在)

火事・救急

火事・救急(町内) 8月中			
火事	1件	うち建物	1件
救急	55件	うち急病	40件

交通事故(人身)

交通事故	町内	島内
発生件数	2件(+1)	6件(+3)
死者数	0件(0)	0件(0)
負傷者数	2件(+1)	6件(+3)

※令和5年8月、()は前年同時期比較

ハローワーク熊毛の職員が出張相談を行います

福祉センターで月に1回ハローワークの職員が出張相談を行います。

ご相談のある方はどなたでも利用可能です。お仕事の探し方、求人検索方法や履歴書の書き方など、お気軽にご相談ください。

■令和5年度窓口開催日時

令和5年10月2日(月)、11月1日(水)、12月1日(金)
 令和6年1月5日(金)、2月1日(木)、3月1日(金)
 ※時間はいずれも午前10時~午後1時

■場所 福祉センター

◎お問い合わせ先

中種子町社会福祉協議会 ☎ 1845
 ハローワーク熊毛 ☎ 1318

戸籍の窓

令和5年8月受付分

(承諾書をいただいた方のみ掲載)



いつまでもお幸せに

	名前	集落
8/4	宮園京太郎	町山崎
	小杉 永愛	古房
8/18	一葉 朋哉	伏之前
	熊野 幸乃	伏之前



こんにちは赤ちゃん

男の子	名前	両親	集落
8/4	川畑 ^{ただかつ} 伸勝	正伸・美由紀	上之城
8/28	中村 ^{つむぐ} 紡	海里・梨佳	平鍋



おくやみ申しあげます

	名前	集落	年齢
8/8	野平 紋次郎	畠田	73歳
8/8	牧瀬 正人	原之里	86歳
8/9	浦口 六郎	中山	90歳
8/13	中之藪 スエ	古房	96歳
8/14	石堂 生一郎	畠田	72歳
8/15	西田 リツ	竹屋野	86歳
8/15	牧瀬 サヨ子	中田	88歳
8/15	田元 止	大平	93歳
8/18	鎌田 マス子	竹屋野	84歳
8/18	興 アサ子	横町	73歳
8/23	川崎 直樹	原尾	60歳
8/24	濱脇 榮志	下田	87歳
8/31	前平 和子	伊原	65歳

「なかたねお知らせ版」 10月1日～31日

保健センター すこやかカレンダー

保健センターで実施

日	行事
5 (木)	ぼかぼか教室 13:00～
13 (金)	乳幼児健診 母子手帳交付 13:00～
19 (木)	乳幼児健診
26 (木)	すこやかマタニティ教室(栄養) 18:00～
27 (金)	乳幼児健診 母子手帳交付 13:00～

乳幼児健診

保健センターで実施

受付時間	対象者	対象月齢
13 (金) 9:00～9:15	3～5ヶ月児	R5.6.1～R5.6.30
13 (金) 9:15～9:30	6～8ヶ月児	R5.3.1～R5.3.31
19 (木) 12:45～13:00	3歳児	R2.8.1～R2.9.30
27 (金) 9:00～9:15	9～11ヶ月児	R4.12.1～R4.12.31
27 (金) 9:15～9:30	1歳6ヶ月児	R4.2.1～R4.3.31

定期予防接種医療機関日程

病院・医院名	接種曜日	対応時間
田上診療所	月・金曜日	14:00～16:00
種子島医療センター	月～土曜日	14:00～16:00
公立種子島病院	金曜日	16:00～17:00
高岡医院 ※3歳以上	月～金曜日	15:00～16:30
	土曜日	9:00～11:00
	【接種種類】 ●二種混合 2(月)～21(土) ※9(月)は休み ●MR混合 23(月)～31(火)	

※予防接種を受ける際は事前に医療機関へご確認・ご予約をお願いします。

※詳しい事については、保健センターまでお問い合わせください。

町ホームページ

「予防接種について」➡



リンクのひろば(子ども・家庭相談支援センター)

日	時間	場所
28 (土)	9:00～12:00	中央公民館和室

※0歳から未就学児程度の子どもの保護者が利用できるひろばです。詳しくは福祉環境課 ☎27 1111 (内線 200) までお問い合わせください。

行事・イベントなど

日	行事
6 (金)	町民体育祭開会式リハーサル
7 (土)	・第30回中種子町ふるさと交流親善ゴルフ大会 ・燃ゆる感動がしま国体特別国民体育大会(～17日)
8 (日)	「生涯学習町民フェア」第56回町民体育祭
13 (金)	どんぐり学級(文化祭作品作り)
15 (日)	地区スポーツ少年団競技別交歓大会
16 (月)	よろず支援拠点定期相談会 9:00～
18 (水)	どんぐり学級(文化祭作品作り)
21 (土)	中央公民館図書室おはなし会 10:30～
28 (土)	・チャレンジキッズ「歴史を学ぼう」 ・中種子中学校風立祭 ・燃ゆる感動がしま大会特別全国障害者スポーツ大会(～30日)
29 (日)	第41回中種子町相撲大会

休日在宅医当番表

日	病院・医院名	☎
1 (日)	種子島医療センター	☎22 0960
8 (日)	公立種子島病院	☎26 1230
9 (月)	種子島医療センター	☎22 0960
15 (日)	種子島医療センター	☎22 0960
22 (日)	百合砂診療所	☎28 3901
29 (日)	田上診療所	☎27 0325

子育て支援センターおひさま(保育所内)

未就園児対象 全て 10:00～11:30

日	行事	場所
3 (火)	赤ちゃん教室・幼児学級合同 秋の遠足(雨天4日)	中央公園地
4 (水)	赤ちゃん教室・幼児学級合同 順延日	中央公園地
16 (月)	幼児学級(1歳) 運動あそび	福祉センター
24 (火)	幼児学級(2～4歳) ミニ運動会	福祉センター
26 (木)	赤ちゃん教室(1歳未満) 運動あそび	福祉センター

中央保育所園庭開放日

※第4月曜日 23日(10:30～12:00)

活動への参加など、詳しくは「子育て支援センターおひさま」☎27 0031(中央保育所内)までお問い合わせください。

**安心をあなたに
シロアリ無料診断**

『羽アリを見かけた…』
『床がグラグラする…』
どんな不安にも電話一本ですぐに対応します。

まずは気軽にお電話を

小坂しろあり
〒891-3116 西之表市鴨女町110
☎0997-23-0885
☎080-3411-5207

7MAX
新車の乗り方まで
エコナビ搭載プラン

ついにセブンマックスで
クレジットカード払い開始

DAIHATSU 新車にカード一括払いなら
FunCross 59.4 乗れる
ダイハツ タントファンクロス 万円～
（税込）

1.65万円
（税込）

ボーナス加算 33,000円【税込】×6回 リース料総額792,000円【税込】

おかげさまで
牧瀬自動車は
50周年
を迎えました

シヨイカル種子島店
(有)牧瀬自動車
TEL.0997-27-0344
鹿児島県熊毛郡中種子町野間4193

TANEYAKU Jetfoil
Topyy & ROCKET

公式WEBサイトで
楽々！スマート予約！
搭乗予定日の前日まで、
（※16:00まで）
ネット予約が可能です！

公式WEBサイト
<https://www.tykosoku.jp/>
QRコード検索

公式Twitter
QRコード検索

YouTube 配信始めました！
QRコード検索

出港&入港

※クレジット決済やコンビニ決済（ファミリーマート他）ができます。
※決済後のキャンセルには所定のキャンセル手数料がかかりますのでご了承ください。

種子屋久高速船株式会社
西之表営業所 0570-004015 / 7時～17時※
※土・月は6時～17時
中種子窓口 0997-27-3663 / 9時～17時※
※土・日・祝日は休み
臨時休業により来店される際は、営業日の確認をお願いします

ウエルフェスタ2023
高齢者・障がい者 **福祉まつり**
—20日記念—いさきわくわく歌と笑いの豊かな人生！

**中村美律子
コンサート**
中村美律子ピアノ独奏による演奏です

令和5年
10月14日(土)

昼の部
開場 12:00 / 開演 12:50
おたつめまつり、あかつき園の
特別演奏もありです。

夜の部
開場 17:00 / 開演 18:00
ひつぎ、健全会の歌謡、
水曜わらわら歌劇団の皆さんの演奏

会場：種子島こりーな
入場料◎全席指定席 4,000円

**入場券
取扱店**
西之表地区 ■ TSUTAYA ■ サンシード
中種子地区 ■ 永浜ストア ■ てらだ書店
■ 和田書店 ■ ひだまり工房
■ おたつめまつり ■ あかつき園

主催：社会福祉法人曉星会あかつき園 (27-0377)
NPO法人環境福祉サービスおたつめまつり (24-85555)
後援：種子島地区自立支援協議会、西之表市社会福祉協議会
中種子町社会福祉協議会、南種子町社会福祉協議会

ふるさと納税返礼品
空き家管理サービス「いえばと！」

中種子町に空き家のある方が対象です！

外周巡回、目視、郵便ポスト管理

空き家管理サービス
「いえばと！」

計3回・3ヶ月分

サイト：楽天
<https://item.rakuten.co.jp/f465011-nakatane/n131/>

【サービス内容】
空き家の外周りの巡回・目視・郵便ポスト管理・※室内換気・報告作成業務（年3回）
※室内換気のサービスについて
条件① 川商ハウスにて、鍵のお預り可能
条件② 近隣親族などから、鍵の借り受け可能
上記条件①もしくは②を満たす場合のみ対応可能

離島航空
割引カード
の更新手続きはお
済みですか？

『有効期限は3年間』
鹿児島離島航空割引カード
についてのお問い合わせは
中種子町役場企画課(2階)
☎ 27-1111 まで！！

【持参する物】
○身分証明書
○証明写真
(横 2.5cm × 縦 3cm)

鹿児島離島航空割引カード
カード番号
氏名
住所
有効期限 令和 年 月 日 日
発行日

島の四季彩 アカガシ (ブナ科)

【漢字表記】赤椋
【別名】オオガシ(大椋)、オオバガシ(大葉椋)
【分布】本州(東南北部)～九州・薩南諸島、
台湾・朝鮮南部
【生育地】山地
和名は、材が赤いことによります。高さ20mほどにもなる雌雄異花で同株の常緑高木です。島内の山林にも生育していますが、個体数はそれほど多くはありません。葉は葉柄が長く、長楕円形で革質で、鋸歯は



ふつつありません。はじめのうちは褐色の軟毛が密生していますが、その後無毛となります。表面は深緑色で光沢があり、裏面は淡緑色です。花期は晩春～初夏で、雄花序は本年枝の下部から多数垂れ、雌花序は本年枝の上部の葉腋に直立してつきます。果実は2年目の夏まではかなり小さい状態で、その後急速に成長し秋に成熟します。材は緻密で粘りがあり強く、床柱・器具材に、またかつては船の櫓や舵、荷車などに利用されています。古墳時代には、巨石の運搬用の修羅(しゅら:石や木材などをのせて運ぶ、そり状の道具)が作られており、発掘もされています。
【写真・資料提供】香月茂樹さん(元薬草試験場長)